

瓢箪緑化で夏のエコと風情ある街に あなたも育ててみませんか をキャッチフレーズに呼びかけを展開してきました。

「東山瓢箪プロジェクト」の紹介

「まちづくりカフェ@東山」にて発足したグループです。風情あるまち・魅力あるまちにつながることを考え、地域にゆかりのあるひょうたんでもちづくりに取り組んでみることとしました。

緑のカーテン・鉢植えでの栽培や工芸品、手芸細工など切り口はさまざまです。

まずは、2013年春に種の配布や苗づくりと配布、グループでの栽培からはじめました。

栽培の様子 この夏、東山区内に80箇所以上で栽培をされました。その一例です。



本町通り正面角のおうどん・お蕎麦屋さん



京町家の前で栽培。



京町家の前で綺麗に栽培。



区内の金融機関の店先にて



児童公園でも栽培に参加。



観光の方も足を止められます。



事務所の前で育てて下さってます。



沢山収穫できた場所もあります。



畠で栽培。種や実の収穫・食用品種の模索

次のステップ あらなた広がりに協力をお願いします。

- 栽培動機につなげてもらえばと、収穫した実の工芸品・工作としての活用を模索します。
11月5日に試作会を開きました。
- 栽培のワンポイント、栽培事例の紹介した活動紹介冊子を制作予定。
- 学校・公園・社寺・公共施設などの栽培をお願いします。
- 自治会や学校などでも種や苗の配布をお願いします。
- 継続した活動のために、運営への協力をお願いします。

「東山瓢箪プロジェクト」主な経緯・活動の紹介



2012年3月「まちづくりカフェ@東山」第1回交流会が区役所にて開かれました。区役所の呼びかけで、東山のまちづくりに関心のある人々が集いました。そこから、「観光による東山の活性化」というテーマのテーブルが設けられました。



2012年4月・6月「まちづくりカフェ@東山」の「観光による東山の活性化」テーブルでは、東山での観光について、地域の方、仕事で係わる方、他の区の方、他府県の方などが参加し、意見交換をしました。豊臣秀吉から瓢箪を題材にすることとした意見もありました。



2012年7月「まちづくりカフェ@東山」の「観光による東山の活性化」テーブルでも何か行動をしようということで、豊臣秀吉から瓢箪を題材にすることとした意見もありました。



2012年7月「東山瓢箪プロジェクト」の第1回打合せ会
緑のカーテン、鉢植え、古い着物での小物、工芸、食用、催しなどいろいろなことを話題にしました。緑のカーテンなどで瓢箪栽培をどうしたら広げていけるか、どこで育ててもらえるかなど議論しました。



2012年10月、豊國神社を参拝。秀吉と瓢箪、秀吉と東山のゆかりを学ぶために、お話をききました。廟にもお参りました。



2013年3月「種の配布イベント」や、地域のお店、ポスティングなどで、種を配布しました。区役所の助成から、約2000粒、東山八坂のウエダさんからも種15000粒、愛瓢会さんから500粒の寄付もいただきました。



2013年3月「苗つくりイベント」を開催、地域の方と共に約300鉢の苗を作りました。その他、地域の方も苗を作り配布してくださいました。



2013年5月「苗配布イベント」を開催。宮川筋のみやびさんの朝市、ウエダさんのお店前などで苗を配布しました。



2013年6月「栽培状況の観察」メンバーで、地域をまち歩きし、栽培の様子を見せていただきました。



2013年6月「食用瓢箪の試食会」食用瓢箪を食べていただきました。食用品種の種を育てても、小さな植木鉢やプランターで育てると、毒性になることを学びました。



2013年8月「栽培者交流会」瓢箪を栽培されている方の交流会をゆかりの豊國神社にて開催。秀吉と瓢箪と東山のつながりも宮司さんから伺いました。